

# 令和6年度鹿児島県災害時小児・周産期医療研修会実施要領

## 1 目的

災害時における小児・周産期医療体制を強化するため、小児・周産期医療関係者等の災害医療に対する知識の向上及び「災害時小児周産期リエゾン」の役割等の周知を図る。

## 2 日時

令和6年6月21日（金）18：00～20：00

## 3 場所

鹿児島県医師会館3階中ホール2（鹿児島市中央町8-1）

## 4 開催方法

対面及びWeb併用のハイブリッド形式

## 5 対象者

小児・周産期医療関係者，災害医療関係者，行政関係者 など

## 6 内容及び講師等

時間	内容	講師等
18:00～18:05 (5)	開会	県保健福祉部子ども政策局子育て支援課
18:05～18:30 (25)	① 本県の災害医療体制の概要と小児・周産期への取組について（仮）	鹿児島大学病院救命救急センター 特任助教 佐藤 満仁 先生
18:35～19:05 (30)	② 災害時小児周産期リエゾンの活動概要とアップデートについて（仮）	北里大学医学部 産婦人科学産科学 助教 服部 響子 先生
19:10～19:40 (30)	③ 医療的ケア児の災害時の対応及び支援体制について（仮）	高知医療センター 産科医長 渡邊 理史 先生
19:45～19:55 (10)	④ PEACE※と本県の災害時小児周産期リエゾンの活動概要について（仮）	鹿児島市立病院産婦人科 医師 戸田 薫先生 （鹿児島県災害時小児周産期リエゾン）

※ PEACE：日本産科婦人科学会大規模災害対策情報システム